

< 臨床研究に関するお知らせ >

産業医科大学病院 NICU で入院診療を受けられた患者さんへ

早産、低出生体重児の成長に影響を及ぼす周産期因子の検討へのご協力をお願い

産業医科大学病院小児科では「早産、低出生体重児の成長に影響を及ぼす周産期因子の検討」を行っております。この研究は、通常の診療録で得られた過去の記録をまとめることによって行います。本研究により早産、低出生体重児の成長(BMI(body mass index)の変動)を明らかにすることができれば、将来の生活習慣病の発症予防に役立てられる可能性があります。このような研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

1. 対象

2005年4月から2012年8月までの期間に、産業医科大学病院新生児集中治療室(NICU)に入院した患者様のうち、早産で、出生体重が1500g未満、3歳まで定期外来の診察を受けられていた方を対象とします。

2. 方法

診療記録を閲覧しながら、患者さんの個人情報と排除して、別の番号で匿名化し、性別、在胎週数、出生時計測値(体重、身長、頭囲)、母体情報(年齢、身長、体重、胎盤重量)、修正1歳、修正1歳6ヶ月、3歳時の身長、体重などの医学情報を調査票に記入し、各種統計解析を行います。解析は産業医科大学病院内において行います。

3. 研究における倫理的配慮について

本研究は、過去の診療録調査のみの研究(後ろ向き研究)ですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼさず、患者さんから採取した試料を実験的に用いることはありません。氏名・生年月日・住所・電話番号・ID番号などの個人情報はすべて匿名化されてから解析されますので、個人情報が漏れることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特長が可能な情報はすべて削除いたします。また、研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響することはありませんし、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。なお、本研究では費用は発生せず、研究協力に対する謝礼もございません。このような診療録情報の利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが、下記の連絡先までお願いいたします。

平成27年6月

連絡先

産業医科大学病院小児科

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

Tel 093-691-7254 Fax 093-691-9338